

平成 17 年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	特 4	学校名	茨城県立北茨城養護学校					課程	全日制			学校長名	大串 勝博						
教 頭 名	谷田部 克典			大貫 広司								事務長名	神長 琢二						
教職員数	教 諭	71	養護教諭	2	常勤講師	10	非常勤講師	5	実習教諭 実習講師 実習助手	2	事務職員	4	技術職員等	7	計	101			
生徒数	学部等	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計		合計 クラス数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	小学部	6	1	5	2	7	6	9	5	5	4	4	3	3	6	2	1	8	
	中学部	8	4	1	0	2	9	3							2	7	9	1	1
高等部	1	0	4	1	5	4	1	5	7					4	0	1	5	1	0

2 目指す学校像

<ul style="list-style-type: none"> ・明るく楽しさみなぎる学校 ・力いっぱい活動できる学校 ・環境を十分に活用できる学校 ・家庭や地域に開かれた学校

3 現状分析と課題

項 目	現 状 分 析	課 題
(1) 個に応じた指導	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 15 年度には「個別の教育支援計画」の様式が整い、平成 17 年度から本格的運用が始まった。それにより、これまで以上に組織的、計画的に、個に応じた指導の実践が進められるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 個別の指導計画に基づく授業の実践 (2) 保護者との連携・協力による個別の指導計画の作成と評価の共有化 (3) 教員一人一人の課題意識に基づくグループ研修・研究の推進
(2) 地域における特別支援教育のセンター的役割	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園，幼稚園，小・中学校及び高等学校への継続的な支援を実施しており，地域における特別支援教育のセンター的機能の充実が図られている。 	<ul style="list-style-type: none"> (4) 早期教育相談の充実，小中学校との連携，移行支援連絡協議会の充実などによる地域の特別支援のネットワークづくり
(3) 総合支援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年度より「総合支援プロジェクトチーム」が校務分 	

トチーム	掌上に位置付けられ，児童生徒への支援，地域への支援，教員の専門性の向上などについて，総合的に取り組む体制が整いつつある。	
------	--	--

4 中期的目標

<ul style="list-style-type: none"> (1) 児童生徒及び保護者のニーズに応じた，個別の教育支援計画の作成と運用 (2) 教員一人一人の課題意識に基づく積極的な研修・研究を通じた専門性の向上 (3) 進路指導の充実 (4) 地域の特別支援教育のセンター的役割を果たす学校づくり (5) 各種の連絡協議会をとおしての地域との連携
--

5 本年度の重点目標

重 点 目 標	具 体 的 目 標	達 成 状 況
<ul style="list-style-type: none"> (1) 個に応じた指導の充実 (2) 教員一人一人の課題に基づくグループ研修・研究 (3) 地域の特別支援教育のセンター的機能の充実 (4) 校内支援会議の充実・発展 (5) 地域・保護者参加の学校評価の研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内授業研究会の実施（各学部年2回以上） ・移行支援連絡協議会の開催（年2回） ・一人一人の課題の明確化とグループ研修の実施 ・幼稚園保育園，小中学校との連絡網の整備 ・医療・福祉・労働各機関等との連携 ・幼稚園保育園との連絡協議会の開催（年2回） ・校内学校評価委員会による形成的学校評価の公開 	